

「戦後80年 戦争の記憶パネル展」を開催します

戦後80年が経過する中、戦争を実体験として直接語ることができる人が年々少なくなっています。

県では、先の戦争について幅広い世代の方に関心をもっていただき、その記憶を風化させないため、群馬県遺族の会及び高崎市との共催により、本パネル展を開催します。

本パネル展を通じて、戦争の悲惨さと平和の尊さについて改めて考えてみませんか。

1. 日 程

令和7年10月15日(水)～20日(月)

2. 時 間

午前9時から午後5時まで (※最終日20日は午後1時まで)

3. 会 場

高崎市役所 中2階ロビー (高崎市高松町35-1)

4. 展示内容

- ・AI技術でカラー化した当時の県内写真
- ・高崎市出身の神風特攻隊員の遺品
- ・紙芝居「戻ってきた時計」(県遺族の会高崎支部作成)等の映像
(10月18日(土)、10月19日(日)は紙芝居の朗読会を予定)
- ・知覧特攻平和会館から借用したパネル(予定)
(※展示内容は変更になることがあります。)

5. 主 催

一般財団法人群馬県遺族の会、群馬県、高崎市



当時撮影された写真
(※県民の方から提供)



AI技術でカラー化した写真